

新『県立美術館』建設にあたり基本構想(コンセプト)を提言



現在の『福岡県立美術館』（福岡市中央区須崎）は、長年にわたり、芸術文化との触れ合いの場として多くの方々に親しまれてきました。しかし、建設から57年が経ち、建物の広さや機能に限界があることなどから、県民の大切な文化資産である美術品や美術活動を継承し発展させるため、県営「大濠公園」南側（福岡市中央区）に『新県立美術館』を建設します。

福岡県では「新福岡県立美術館基本計画策定委員会」のご意見をもとに、『新県立美術館』の建設や運営において必要となる基本的な考え方や取組みをまとめた「新福岡県立美術館基本計画」を2021年11月に策定しました。

「目指す姿とコンセプト」実現のため、SDGS、ダイバーシティ（多様性）、インクルージョン（包摂）、さらに先端技術、新しい生活様式など、文化芸術を取り巻く社会情勢を踏まえ、これに的確に対応できるよう、「機能と役割」を整理します。

私は、今回の『9月県議会』において、「新県立美術館建設に伴う周辺環境の整備について」を一般質問しました。服部知事からは『セントラルパーク基本計画』に基づき、大濠公園と市営舞鶴公園で統一したデザインで多言語表示や施設のホームページが閲覧できるようQRコードを記載した案内看板の整備を行い、能楽堂や日本庭園、福岡城跡や鴻臚館跡等の案内に努めており、新県立美術館の開館に向け、六本松エリアから新県立美術館への回遊性を促進する。』との答弁を受けました。

新『県立美術館』基本計画



『福岡県立武道館』は「福岡市立体育館」西側に移設されます。



『福岡県立武道館』は現在、県立「大濠公園」南側にありますが、新『県立美術館』建設に伴い「福岡市民体育館」西側（福岡市博多区千代）に建設することになります。

新武道館は、地上4階・地下1階建て、「和」を意識したデザインが特徴となります。

柔・剣道場だけでなく、体育館として使えるサブアリーナも整備し、バスケットボールなど様々なスポーツで利用できるようになります。完成は2025年11月予定です。

現在の「福岡県庁」（博多区東公園）は「3代目県庁」。初代県庁は、1871年（明治4）～1875（明治8）年まで「舞鶴公園」（いまの「陸上競技場」）にあった。

その後、1873（明治6）年6月、「筑前竹槍一揆」の際に県庁が焼き討ちされる。

一揆の焼き討ちや、現在の福岡県域確定を受け、県庁は福岡市中央区天神（現「アクロス福岡」）に移設となる。

「2代目県庁」は1911（明治44年）に起工、1913年（大正2）に上棟式を迎え、1915（大正4）年、新たに洋式建築の庁舎が完成。「2代目県庁」は1981（昭和56）年までの60年間、天神にあった。

今年が2代目県庁の上棟から110年



天神にあった2代目県庁

福岡県議会議員（福岡市中央区）

[2023年10月号：vol138]

はら なか まさ し
原 中 誠 志

県政ニュース

[民主県政クラブ県議団]

〒810-0044 福岡市中央区六本松3-11-33 エステートビル102
Tel: 092(406)9390 Fax: 092(406)9391 e-mail: info@haranaka.jp URL: http://haranaka.jp/

『9月県議会』では一般質問に登壇しました。



『9月県議会』は9月8日開会し、10月12日に閉会しました。なお、会期中「福岡県2022（令和4）年度決算」を審議する「予算特別委員会」も併せて開催されました。

〈2項目にわたり一般質問を行いました。〉

私は一般質問に登壇し、以下の質問を行いました。
○「人口減少社会における外国人雇用問題について」
○「新県立美術館建設に伴う周辺環境整備について」
詳細は内面に記載していますので、ご覧ください。

〈福岡県「9月補正予算」を可決しました。〉

本年7月豪雨災害の復旧・復興対策と併せ、今般の円安、原材料高、燃料費高騰、物価高など、本県経済や県民生活への影響を受け、燃料費上昇分等の支援、地域活性化に必要な経費など、地域経済を守り、安全・安心の確保、県民生活の安定のため、「9月補正予算」を可決・成立しました。

補正額は総額で515億9,700万円余となります。



23-09-21
福岡県議会「本会議場」

〈2023年「9月補正予算」のポイント〉

- | | |
|-------------------|-------------|
| 1. 7月豪雨災害の復旧・復興対策 | 414億6,149万円 |
| (1) 被災農林漁業者への緊急支援 | |
| (2) 被災商工業者への緊急支援 | |
| (3) 公共土木施設の復旧等 | |
| 2. 安全・安心の確保 | 87億9,827万円 |
| 3. 燃料費上昇分等への支援 | 9億2,434万円 |
| 4. 地域活性化 | 4億 155万円 |

今議会に上程された議案

『9月県議会』に上程された議案のうち、第120号議案～第159号議案の40件、そして第160号議案～第179号議案の20件について、いずれも議会審議の結果、原案可決及び認定されました。

<https://www.gikai.pref.fukuoka.lg.jp/site/honkaigi/saiketsu-0509.html>